

# 島根県主催大会ガイドライン

～感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと～

島根県テニス協会競技運営委員会

令和4年3月6日更新

当日の朝の確認事項 (web 感染チェック項目に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる)



## 会場入りする際の手順

- ・マスクを装着する。(コート外では必ずマスクを着用すること。)
- ・分散集合とするので、必ずOPで会場入りの時間を確認し、厳守する。
- ・他の参加者、主催者スタッフ等との距離(できるだけ2mを目安に(最低1m))を確保すること。
- ・受付時に手指の消毒、検温とwebチェック受信確認画面を提示。
- ・OPP上側の選手が試合球を受け取る。初戦のみNEWボール、その後は除菌したセットボールを使用する。

## 会場内での厳守事項

- ・こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- ・試合中に大きな声で会話、応援等をしないこと。
- ・イベント終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、県協会に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
- ・更衣室の原則使用禁止、使用する場合は換気と使用の時間差を設ける。
- ・熱中症対策(自己管理の徹底)
- ・タオルの共用はしないこと。
- ・飲食については、周囲の人となるべく距離をとって対面を避け、会話は控えめにすること。
- ・飲みきれなかったスポーツドリンク等を指定場所以外に捨てないこと。また、ゴミは必ず持ち帰ること。

## コート内マナーについて

- ・コートへの入退場時に必ず手指の消毒をする。(コート内の消毒剤を使用する)
- ・ソーシャルディスタンス トスする際も離れて行い、終了後は握手をしない、ラケットタッチもしくはお辞儀。
- ・隣から入ってきたボールは手で触れず、ラケットと足を使って返すこと。
- ・選手はプレー中に自分からの飛沫感染を最小限にする工夫をすること。リストバンド着用を推奨する。
- ・スコアボードは自分のスコアのみ変える。
- ・競技方法は大会要項に準じ、セルフジャッジとし、勝者が本部に結果報告、試合球を返却する。

## 大会本部の対応

- ・発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある人は出場を認めない。
- ・大会スタッフには、マスクを着用させる。また対面対応時はフェイスシールドを着用する。使用済ボールを直接扱う場合は手袋及びトングを使用し、除菌作業を行う。
- ・マスク等の準備
- ・試合結果報告やボール渡しなど大会本部での対応の際、混雑を極力さける。
- ・トイレ及び更衣室を定期的に除菌。
- ・ゴミの廃棄、ベンチなどの除菌をした際のゴミは、ビニール袋に入れて密閉して縛る。

以上を厳守し、選手、スタッフが力を合わせて大会を安全に成功させましょう！